

文学資料の寄付受け入れに伴い感謝状贈呈式を開催します

中澤哲夫氏からの萩原朔太郎の自筆書簡類一式に関する寄付受け入れに伴い、感謝状贈呈式を開催します。

1 日 時 10月17日（金）14時～14時30分

2 会 場 前橋文学館3階ホール

3 寄付者 中澤 哲夫（なかざわ てつお）氏

（中澤 豊三郎（ながざわ とよさぶろう）の孫）

中澤 豊三郎は歌人。明治31年2月5日山田郡大間々町生まれ。

昭和41年没。大正2年、15才の年に、当時萩原朔太郎が選者をつとめていた『上州新報』歌壇に投稿。『上州新報』歌壇での活躍がみとめられ、翌年、中澤を賞賛する長文の手紙を朔太郎から受け取った。

4 内 容 萩原朔太郎書簡 中澤豊三郎宛

葉書2通（大正3年2月・大正6年1月）、封書1通（大正3年2月）

※詳細別紙

5 出席者 中澤哲夫 氏

萩原朔美（前橋文学館特別館長）ほか

本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 前橋文学館

電 話 外線 / 027-235-8011

萩原朔太郎書簡 中澤豊三郎宛 詳細

いずれも萩原朔太郎全集第 13 巻収録（筑摩書房）

- 1 <葉 書> 大正三年
中澤豊三郎宛 二月七日 前橋 はがき
山田郡大間々町四丁目西裏通り中澤豊三郎様
前橋市北曲輪町六九 萩原朔太郎 （全集第 13 巻）

- 2 <封 書> 便箋 4 枚・封筒 1 枚
大正三年二月九日 前橋 封書
山田郡大間々町四丁目西裏通り中澤豊三郎様
前橋市北曲輪町 萩原朔太郎 （同上）

※4 枚の便箋を分割し、合計 16 頁にわたる長文が記されている。

文中には「寄稿者で私を悦ばしたものは須藤みどり（須藤泰一郎）君と古木松葉君と河原森（河原侃二）君と、それから君および他の一、二の人々でした。就中、君の未来には最も囑望をよせてみました」などと書かれており、中澤は「賞賛の手紙をもらい、短歌への情熱と自信が大いにかきたてられた。」（『中澤豊三郎歌集』年表より）という。

- 3 <葉 書> 大正六年一月一日 鎌倉 はがき
上野國大間々町 中澤豊三郎様 （同上）